

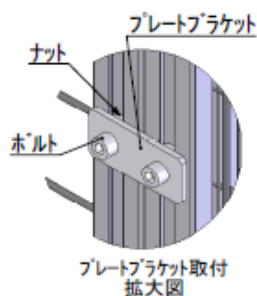
安全柵 組立手順(柵ユニットへの部品取付・接合)

組立手順

- 柵ユニット同士の接合はプレートブラケット等で取り付けます。(図A)
※その他取り付け方法は別紙連結方法を参照下さい。
- アンカーブラケット固定各種(図B)
※FLからAZビームフレームまでの距離が150以下の場合の注意(図C)

柵ユニット同士の取付(プレートブラケット)

図A



- 取付位置(目安)
プレートブラケット 上部・中央各1箇所
(アンカーブラケットで固定の場合)

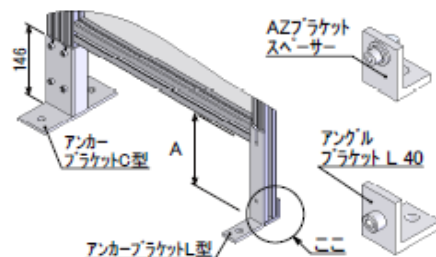
本体が□30の場合

SプレートブラケットS-H2	x1
六角穴付ボルト M6x10	x2
STナットS(M6)	x2

アンカーについての注意事項

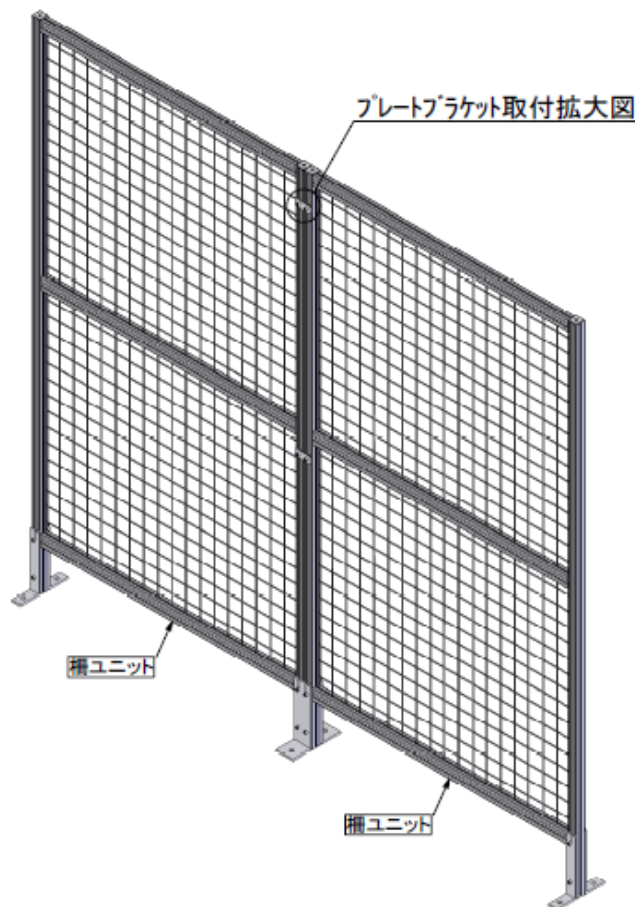
図C

- C型和L型を混在し使用する場合、高さが異なるためAZブラケットスペーサを使用します。
- 上記図A寸法を150以下にする場合はL型を使用します。
C型は柵の内側に入り込むため150以下では干渉します。



本体が□30の場合

AZブラケットスペーサ	x1
六角穴付ボルトM6x16	x1
平ワッシャーM6	x1
平ワッシャーM8	x1
EasyナットS(M6)	x1



各アンカーブラケットキット詳細

図B

●アンカーブラケットL型1本キット



本体が□30の場合

アンカーブラケットL型1本用(タイプ30)	x1
スベリ止めキャップ S	x2
六角穴付ボルトM6x14	x2
STナットS(M6)	x2

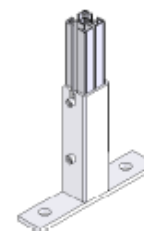
●アンカーブラケットL型2本キット



本体が□30の場合

アンカーブラケットL型2本用(タイプ30)	x1
スベリ止めキャップ S	x4
六角穴付ボルトM6x14	x4
STナットS(M6)	x4

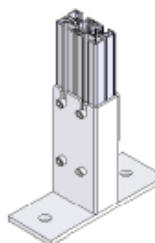
●アンカーブラケットC型1本キット



本体が□30の場合

アンカーブラケットC型1本用(タイプ30)	x1
スベリ止めキャップ S	x2
六角穴付ボルトM6x10	x2
STナットS(M6)	x2

●アンカーブラケットC型2本キット



本体が□30の場合

アンカーブラケットC型2本用(タイプ30)	x1
スベリ止めキャップ S	x4
六角穴付ボルトM6x10	x4
STナットS(M6)	x4

安全柵 扉 組立手順(面ユニットへの部品取付)

組立手順

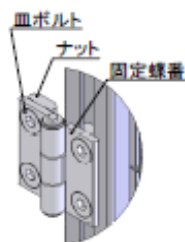
- 本図はL(左開き)仕様
R(右開き)は本図の勝手反対となります。

※面ユニットへ各部品を取付けます。

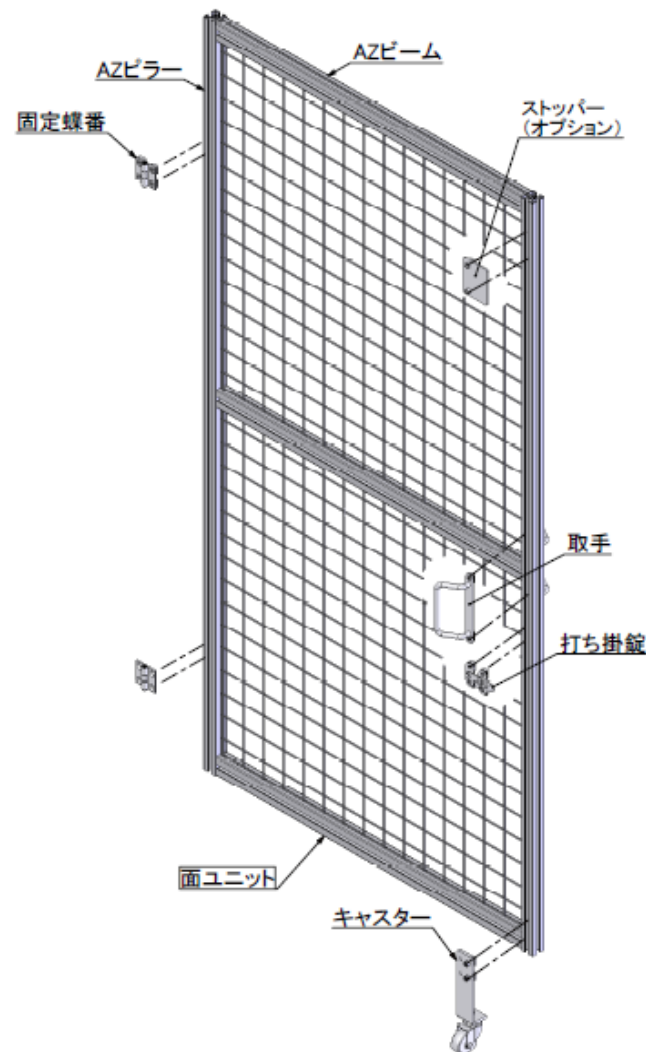
1. 固定蝶番取付(図A)
2. 取手取付(図C)
3. 打ち掛錠取付(図D)
4. キャスター取付(図E)

固定蝶番取付詳細(下記は1ヶ分の取付数です) 図A

本体が□30の場合	
固定蝶番 S(M6)	x1
Tナット S(M6)	x4
(扉側x2・柵側x2)	
六角穴付皿ボルトM6x10	x4
(扉側x2・柵側x2)	
スベリ止めキャップS	x4
(扉側x2・柵側x2)	

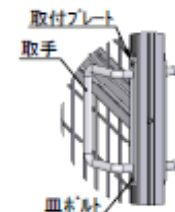


- 取付位置(目安)
上下2箇所
ヒラ一端から250mm辺り



取手取付詳細(下記は1ヶ分の取付数です) 図C

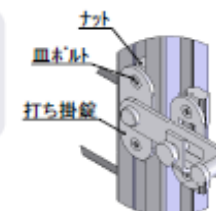
本体が□30の場合	
取手 Gタイプ	x1
取手 G取付プレート	x1
十字穴付皿ボルトM4x10	x4
EasyナットS(M4)	x2



- 取付位置(目安)
表裏2箇所 ヒラの中央

打ち掛錠取付詳細 図D

本体が□30の場合	
打ち掛錠	x1
六角穴付皿ボルトM3x8	x4
(扉側x2・柵側x2)	
EasyナットS(M3)	x4
(扉側x2・柵側x2)	



- 取付位置(目安)
取手下 任意位置

キャスター取付詳細 図E

本体が□30の場合	
キャスターフック	x1
φ50 キャスター M8	x1
六角穴付ボルトM6x14	x2
EasyナットS(M6)	x2

- キャスターフックの向きは
下図の様に設置し、
ネジの取付位置は扉側に
フックをオフセットし外側の
穴で取付けます。

